

令和5年度第1回太良町地域公共交通会議及び太良町地域公共交通活性化協議会
会議議事録

会議の名称	令和5年度第1回太良町地域公共交通合同会議
開催日時	令和5年6月19日(月) 14:00~15:10
開催場所	太良町役場 3階 大会議室
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長あいさつ 3 委嘱状交付 4 役員の指名 5 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) コミュニティバスの利用状況について (2) タクシー利用券の交付状況及び利用状況について 6 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度事業実績報告について(全会一致で承認) (2) 令和4年度決算報告及び会計監査報告について(全会一致で承認) (3) 令和5年度事業計画の変更(案)及び補正予算(案)について(全会一致で承認) (4) 生活交通確保維持改善計画(案)について(全会一致で承認) (5) 地域公共交通計画策定について(全会一致で承認) 7 その他 8 閉会
出席委員	地域公共交通会議委員 21名中 20名参加：うち委任状代理 2名 地域公共交通活性化協議会委員 20名中 19名参加：うち委任状代理 1名
事務局	太良町役場 企画商工課 商工係
	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長のあいさつ 3 委嘱状交付 <ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人を指名 4 役員の指名 <ul style="list-style-type: none"> ・監事を指名 5 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) コミュニティバスの利用状況について (事務局) <ul style="list-style-type: none"> ・資料に沿って説明 (委員) <ul style="list-style-type: none"> ・広谷線の乗車率が悪いのはなにか原因があるのか。

・令和3年度より若干増加しているが、大浦地区の利用が少ないのがそもそも課題となっている。

(委員)

・何か対策は。

(事務局)

・今年度交通計画を策定するので、事前にアンケートを行い意見をうかがう予定。

(委員)

・バスの運行時間帯によって利用数が少ないと思う。タクシーを活用すれば利用が増えるのでは。

(議長)

・タクシー券を増やしてほしいとの意見があるが、タクシー券をむやみに増やすとコミュニティバスの利用が減る。よく見極めながら検討してやっていく。乗車される方、利用が少ないところ等の協議をしながらこういった形で利用を促すか検討しないといけない。

(委員)

・広谷は家が点在している。乗車率も低いと思う。

(委員)

・広谷線はもともと廃止代替バスだった。一度乗ったが距離は長く、集落が点在しているし長い坂道もある。ただ、必要としている人は結構いる。利用者も細々と増えている。交通計画を策定していくと思うが、町として広谷線をどうサポートしていくかの議論を地域公共交通計画の中で明らかにしていくのが次の課題だと思う。行きはコミュニティバス、帰りはタクシーなど外出範囲を増やしていくと本人も運行側も望ましい。

(委員)

・土井さんの指導を期待しています。

(2) タクシー利用券の交付状況及び使用状況について

(事務局)

・資料に沿って説明

(委員)

・タクシー券は何枚配布しているのか。全部使わないでとっている人もいるのか。

(事務局)

・1年間で48枚。月に4枚。

利用率が50~60%。

(委員)

・太良町のタクシー会社が存続の危機。タクシー会社がなくなったらタクシー券があっても利用できないので何とか頑張ってもらいたい。太良町にタクシー会社がないと困る。

(議長)

・確かに町内にタクシー会社がないのは困る。コミュニティバスもタクシーも利用できるよう免許返納者支援でタクシー券かコミュニティバス回数乗車券を渡している。

(委員)

・今里線もコミュニティバス利用率が0.1%。利用率が少ないから廃止というのは困る。利用者が

少なくともなんとかコミュニティバスを残してほしいと思う。バスが運行していない地域は見捨てられたように感じる。

(議長)

- ・乗る人が少ないと乗車率は下がる。だから運行しないというわけではなく利用してもらえるような策を協議して取り組んでいきたいと思っている。

(委員)

- ・バスとタクシーの連携をうまく組み合わせてもらえるといい。とくに山手の方。

(議長)

- ・停留所から 500m 以上離れた所に住む 80 歳以上の方にはタクシー券を渡している。その人たちはタクシーで目的地まで行くと思う。タクシーとバスの併用も検討していく。

(委員)

- ・代行は太良町にあるのか。

(委員)

- ・ない。

(委員)

- ・あれば助かる。

(委員)

- ・鹿島の方から呼ばないといけない。

(委員)

- ・鹿島の方も深夜 2 時までしか受付けていない。朝は 6 時から。その間タクシーをコロナ前は 3 台置いていたが、台数を減らしても元が取れない。だから 24 時間営業をやめた。1 つは高齢化でドライバーが入ってこないのが問題。太良にもきてほしいという声も聞くが今の人数では鹿島でいっぱいいっぱいでもとやれない。鹿島から太良に回すと回送料がかなり高くなるのでトラブルのもとになる。

(委員)

- ・滞在型の観光を目指しているのにタクシーも代行もないのはどうなのか。

(委員)

- ・お客さんにも言われます。

(議長)

- ・コミュニティバスは一般の方も乗れると知らない観光客も多い。海中鳥居や道の駅、多良駅などにも行ってコミュニティバスを利用してもらおうよう PR をして乗車率を上げていくようにしていく。私どもの PR 不足もある。

5 協議事項

(1) 令和 4 年度事業実績報告について

(2) 令和 4 年度決算報告及び会計監査報告について

(事務局)

- ・資料に沿って説明

(監事)

- ・会計監査報告

(委員)

- ・報酬の支出が予算 12 万円に対し 56,000 円しか出ていないのはなぜか。会議が少なかったのか。

(事務局)

- ・会議は予定通り開催。予算より支出が少ないのは欠席した委員がいたため。

- ・協議事項（１）及び（２）について賛成者の挙手を求める
全会一致で承認

(3) 令和 5 年度事業計画の変更(案)及び補正予算(案)について

(事務局)

- ・資料に沿って説明

(委員)

- ・県の奨励金を活用して運賃の値下げを行うのはすごくいい。値下げをすることで新しく利用する人たちを増やすのが重要なテーマ。今までよりも利用しやすくなったということで利用をためらっていた人たちにも使ってもらえるよう範囲を広げて取り組むことが大切。

(委員)

- ・今回の奨励金は運賃を下げるだけではなく必ず利用促進案を出すことがマスト。利用促進かつ運賃を下げることで利用者を増やせるよう協力いただきたい。

- ・協議事項（３）について賛成者の挙手を求める
全会一致で承認

(4) 生活交通確保維持改善計画（案）について

(事務局)

- ・資料に沿って説明

(委員)

- ・協議会で承認いただいたら私どもに提出していただく流れ。文字や細かい数字が多く見づらい計画になっているが、事前に町の担当者とやりとりしている。認定申請を提出された後はこちらで精査する。大きな方針変更をする必要はないと確認している。細かい修正等は私どもにご一任していただければと思います。

- ・協議事項（４）について賛成者の挙手を求める
全会一致で承認

(5) 地域公共交通計画策定について

(事務局)

- ・資料に沿って説明

(委員)

- ・タクシー、コミュニティバスの利用頻度を確認しておいた方がいい。パッと見てアンケートにその記載がない。タクシー、バスの利用頻度によって不満も変わってくると思う。よく使う人の不満は対応しないとイケない。

設問 5 の運転状況のところ送迎してもらっている人も聞いた方がいい。潜在的なコミュニテ

ィバスの利用者が分かるかも。コミュニティバスの手が届いているところ、届いていないところが分かるかもしれない。内容を精査していただければありがたい。

(事務局)

- ・今日の会議を踏まえて検討するところもあると思っていたので検討します。
- ・協議事項（５）について賛成者の挙手を求める
全会一致で承認

6 その他

(委員)

- ・肥前浜駅からディーゼルが走っている。乗換えに時間がかかるため保護者が駅まで送迎していると聞いている。肥前浜駅からディーゼルの快速列車を走らせられないかとの声もある。JRへ快速を走らせる要望は可能か。

(議長)

- ・JRにいろんな要望をしているが、それに対する回答はない。利用者の不便の声も聞いており高校生に支援をする。うちも一生懸命やるのでJRにもこたえてほしい。できるだけ高校生が利用しやすいようにしてほしいと話している。

特急と普通列車の乗り換え時間も考えてほしいなども要望している。

(委員)

- ・辛抱強く要望していかないといけないということで。

(委員)

- ・県の教育委員会にもお願いしたいが、JR対策として太良高校にスクールバスを走らせられないか。親の送り迎えも必要になるのでますます定員割れが進むのでは。

(委員)

- ・白石高校はキャンパス間のスクールバスはある。教育振興課、総務課の管轄になってくるので県の中でも共有するが、町の方からも要望してもらおうようお願いします。

(議長)

- ・6月議会でコミュニティバスを肥前浜駅まで走らせられるかという話が出た。生活交通路線バスの祐徳バスとの兼ね合いもあり今のところは厳しい。走らせるとなると運行事業者との協議も必要となる。だから高校生の親御さんに助成する。

(委員)

- ・確かに路線は競合している。

(先生)

- ・路線が競合しているのは問題。時間が競合していなかったら競合にならない。たがいに落とすところを見つけるということもできる。

7 閉会

以上のとおり、議事内容に相違ありません。

議事録署名人
